

景況感、今期は悪化も来期は大幅改善の見通し

香川県内企業経営動向調査（平成 25 年 3 月実施）

概要

今期(平成 25 年 1～3 月期)の業況判断指数 (BSI) は△18.1 となり、前期 (平成 24 年 10～12 月期) 実績の△17.4 から 0.7 ポイン悪化した。前年同期 (24 年 1～3 月期) 実績の△22.6 は 4.5 ポイント上回った。

項目別の判断指数は、全 9 項目のうち、前期より低下した指数は、受注高、生産高、売上高、在庫高、資金繰り、雇用、採算の 7 項目である。

来期(平成 25 年 4～6 月期)の業況判断指数 (BSI) の見通しは 1.3 となり、今期実績の△18.1 から 19.4 ポイントの改善となった。前年同期 (平成 24 年 4～6 月期) 実績の△18.8 も 20.1 ポイント上回る水準である。

項目別の判断指数は全 9 項目のうち、今期 (25 年 1～3 月期) 実績を上回る見通しの指数は、受注高、生産高、売上高、在庫高、資金繰り、雇用、採算の 7 項目である。

概況 今期の香川県内企業の業況判断指数 (BSI) は、円安の進行や株価の上昇等を背景に、非製造業で一部景況感の改善がみられたものの、製造業における季節的な需要減退のマイナス要因もあり、全産業ベースで 2 期ぶりに悪化した。来期は季節的な需要増に加えて、政府の経済政策への期待を背景に、製造業、非製造業とも今期に比べ景況感は大幅に改善、業況判断指数はプラスに転じる見通しである。

期	前年					前期	今期	来期
	平成23年 7～9月	10～12月	平成24年 1～3月	4～6月	7～9月	10～12月	平成25年 1～3月	4～6月
製造業	(△ 8.2)	(△ 10.4)	(△ 23.5)	(△ 10.4)	(△ 18.5)	(△ 7.8)	(△ 31.5)	(△ 2.7)
	△ 10.4	△ 6.2	△ 22.1	△ 17.3	△ 24.7	△ 13.7	△ 25.3	
非製造業	(△ 26.4)	(△ 15.6)	(△ 20.8)	(△ 18.3)	(△ 16.5)	(△ 28.9)	(△ 18.4)	(5.0)
	△ 24.7	△ 29.2	△ 23.2	△ 20.3	△ 30.1	△ 21.1	△ 11.3	
全業種	(△ 17.2)	(△ 13.0)	(△ 22.2)	(△ 14.5)	(△ 17.5)	(△ 18.8)	(△ 24.8)	(1.3)
	△ 17.5	△ 17.0	△ 22.6	△ 18.8	△ 27.5	△ 17.4	△ 18.1	
前年同期比(差異)	10.4	7.1	7.0	17.8	△ 10.0	△ 0.4	4.5	(20.1)

B S I : Business Survey Index の略で、企業動向の現状と見通しに対する企業経営者の判断を数字で表したものの。次の算式により求める。

$$B S I = X - Y$$

X : 「好転 (増加)」 と回答した企業の割合
Y : 「悪化 (減少)」 と回答した企業の割合

※回答は、①好転 (増加)、②不変、③悪化 (減少) から 1 つ選択

(注) 本文中、時期の略記は、それぞれ次の期間を表す。

- ・ 前期 : 平成 24 年 10～12 月、今期 : 平成 25 年 1～3 月、来期 : 平成 25 年 4～6 月
- ・ I 期 : 1～3 月、II 期 : 4～6 月、III 期 : 7～9 月、IV 期 : 10～12 月

I. 項目別 BSI

1. 業界業況判断 BSI

2 期ぶりに悪化も、来期は改善の見通し。

<今期実績(平成 25 年 1~3 月期)>

今期の業界業況判断 BSI は、 $\Delta 18.1$ で、前期 (24 年 10~12 月期) 実績の $\Delta 17.4$ から 0.7 ポイント低下し、2 期ぶりに悪化した。前年同期 (24 年 1~3 月期) 実績の $\Delta 22.6$ は 4.5 ポイント上回った。

業種別では、製造業が $\Delta 25.3$ となり、前期実績の $\Delta 13.7$ から 11.6 ポイントの悪化。製造業全 8 業種のうち、食料品、繊維製品、木材・木製品、その他製造業の 4 業種で指数が低下した。

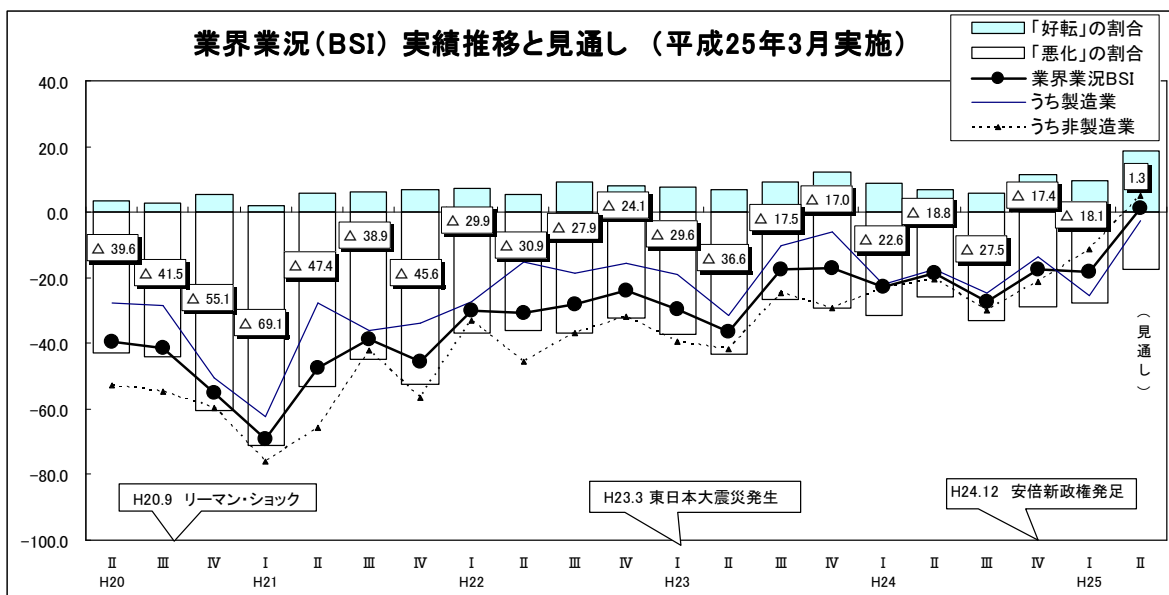
非製造業は前期の $\Delta 21.1$ から今期の $\Delta 11.3$ へと 9.8 ポイント改善した。非製造業全 5 業種のうち、建設業、小売業、運輸業、サービス業その他の 4 業種が改善した。

<来期見通し(平成 25 年 4~6 月期)>

来期の業界業況判断見通し BSI は 1.3 で、今期 (25 年 1~3 月期) 実績 $\Delta 18.1$ より 19.4 ポイントの改善の見通しである。前年同期 (24 年 4~6 月期) 実績も 20.1 ポイント上回る水準である。

業種別では、製造業が $\Delta 2.7$ となり、今期実績の $\Delta 25.3$ から 22.6 ポイントの改善。製造業全 8 業種のうち、食料品、繊維製品、木材・木製品、化学工業・石油製品、その他製造業の 5 業種で指数が上昇する見通しである。

非製造業は 5.0 となり、今期実績より 16.3 ポイントの改善。非製造業全 5 業種のうち、建設業、小売業、運輸業、サービス業その他の 4 業種で指数が上昇する見通しである。



■業界業況判断指数（各期比較）

業種	実績値					増減			
	実績値		見通し			今期(H25.1-3月)		来期(H25.4-6月)	
	今期の前年同期 (H24.1-3月) ①	来期の前年同期 (H24.4-6月) ②	前期 (H24.10-12月) ③	今期 (H25.1-3月) ④	来期 (H25.4-6月) ⑤	前期比 (④-③) ④-③	前年同期比 (④-①) ④-①	今期比 (⑤-④) ⑤-④	前年同期比 (⑤-②) ⑤-②
製造業	△ 22.1	△ 17.3	△ 13.7	△ 25.3	△ 2.7	△ 11.6	△ 3.2	22.6	14.6
食料品	△ 26.7	△ 20.0	△ 8.3	△ 27.3	36.4	△ 19.0	△ 0.6	63.7	56.4
繊維製品	14.3	△ 11.1	14.3	△ 40.0	△ 30.0	△ 54.3	△ 54.3	10.0	△ 18.9
木材・木製品	△ 60.0	△ 20.0	20.0	△ 60.0	40.0	△ 80.0	0.0	100.0	60.0
化学工業・石油製品	△ 42.9	△ 28.6	△ 42.9	△ 28.6	14.3	14.3	14.3	42.9	42.9
金属製品	9.1	△ 18.2	△ 10.0	18.2	0.0	28.2	9.1	△ 18.2	18.2
機械器具	0.0	16.7	△ 25.0	0.0	0.0	25.0	0.0	0.0	△ 16.7
輸送用機械器具	0.0	△ 25.0	△ 60.0	△ 50.0	△ 50.0	10.0	△ 50.0	0.0	△ 25.0
その他	△ 52.9	△ 33.3	△ 6.7	△ 43.8	△ 25.0	△ 37.1	9.1	18.8	8.3
非製造業	△ 23.2	△ 20.3	△ 21.1	△ 11.3	5.0	9.8	11.9	16.3	25.3
建設業	△ 18.2	△ 15.4	△ 15.4	26.7	33.3	42.1	44.9	6.6	48.7
卸売業	△ 21.1	△ 12.5	0.0	0.0	0.0	0.0	21.1	0.0	12.5
小売業	△ 14.3	△ 19.0	△ 30.0	△ 25.0	△ 5.0	5.0	△ 10.7	20.0	14.0
運輸業	△ 27.3	△ 18.2	△ 22.2	△ 20.0	△ 10.0	2.2	7.3	10.0	8.2
サービス業 その他	△ 35.0	△ 33.3	△ 33.3	△ 31.6	5.3	1.7	3.4	36.9	38.6
合計	△ 22.6	△ 18.8	△ 17.4	△ 18.1	1.3	△ 0.7	4.5	19.4	20.1

2. 受注高判断 BSI

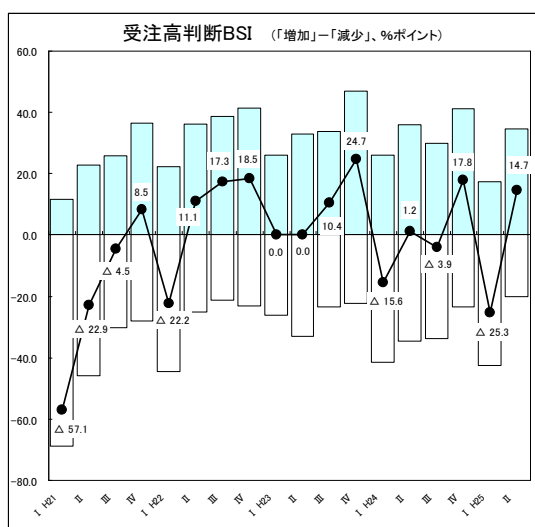
2期ぶりに低下も、来期は上昇の見通し。

＜今期実績(平成25年1～3月期)＞

今期の受注高BSIは△25.3で前期実績17.8を43.1ポイント下回った。前年同期実績△15.6は9.7ポイント下回る水準である。

＜来期見通し(平成25年4～6月期)＞

来期の受注高見通しBSIは14.7となり、今期実績の△25.3から40.0ポイントの上昇、前年同期実績1.2も13.5ポイント上回る見通しである。



業種	各期の前期比		各期の前年同期比	
	今期	来期	今期	来期
製造業	△ 43.1	40.0	△ 9.7	13.5
食料品	△ 113.6	127.2	△ 23.6	23.6
繊維製品	20.0	10.0	△ 22.9	18.9
木材・木製品	△ 120.0	160.0	0.0	60.0
化学工業・石油製品	△ 28.6	42.9	14.3	0.0
金属製品	△ 20.0	△ 9.1	△ 9.1	27.3
機械器具	△ 8.3	△ 27.3	△ 9.1	△ 27.3
輸送用機械器具	△ 10.0	0.0	△ 25.0	0.0
その他	△ 64.2	50.0	△ 19.9	23.6
合計	△ 43.1	40.0	△ 9.7	13.5

(注)非製造業は調査対象外

3. 生産高判断 BSI

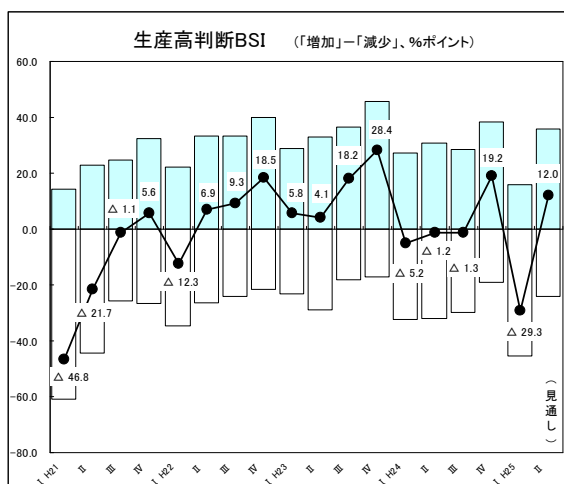
2期ぶりに低下も、来期は上昇の見通し。

＜今期実績(平成 25 年 1～3 月期)＞

今期の生産高 BSI は△29.3 で、前期実績 19.2 を 48.5 ポイント下回った。前年同期実績△5.2 は 24.1 ポイント下回る水準である。

＜来期見通し(平成 25 年 4～6 月期)＞

来期の生産高見通し BSI は 12.0 で今期実績△29.3 を 41.3 ポイント、前年同期実績△1.2 を 13.2 ポイントそれぞれ上回る見通しである。



業種	各期の前期比		各期の前年同期比	
	今期	来期	今期	来期
製造業	△ 48.5	41.3	△ 24.1	13.2
食料品	△ 113.6	118.1	△ 36.9	14.5
繊維製品	△ 20.0	50.0	△ 34.3	41.1
木材・木製品	△ 140.0	160.0	△ 20.0	60.0
化学工業・石油製品	△ 28.6	42.9	0.0	0.0
金属製品	△ 20.9	△ 18.2	0.0	18.2
機械器具	△ 17.4	△ 36.4	△ 36.4	△ 37.2
輸送用機械器具	△ 5.0	0.0	△ 50.0	△ 25.0
その他	△ 50.8	50.0	△ 31.6	34.7
合計	△ 48.5	41.3	△ 24.1	13.2

(注)非製造業は調査対象外

【売上高の増加・減少要因】

「売上高増加要因」の1位は『季節的な需要増加』の71.1%、次いで『販売力強化』の13.2%。「減少要因」は1位が『季節的な需要減少』の74.6%、次いで『景気動向』の14.1%となっている。

4. 売上高判断 BSI

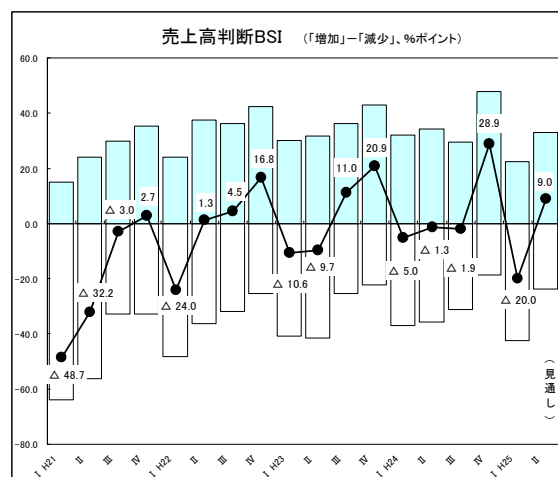
2期ぶりに低下も、来期は上昇の見通し。

＜今期実績(平成 25 年 1～3 月期)＞

今期の売上高 BSI は、製造業△33.3、非製造業△7.5、全産業で△20.0となり、前期実績を 48.9 ポイント、前年同期実績を 15.0 ポイントそれぞれ下回った。

＜来期見通し(平成 25 年 4～6 月期)＞

来期の売上高見通し BSI は、製造業 12.0、非製造業 6.3、全産業で 9.0 となり、今期実績△20.0 を 29.0 ポイント上回る見通しである。



業種	各期の前期比		各期の前年同期比	
	今期	来期	今期	来期
製造業	△ 62.1	45.3	△ 19.0	12.0
食料品	△ 149.2	163.6	△ 37.6	26.0
繊維製品	△ 115.7	40.0	△ 15.7	10.0
木材・木製品	△ 120.0	180.0	△ 20.0	80.0
化学工業・石油製品	△ 28.6	42.9	0.0	0.0
金属製品	△ 30.9	△ 9.1	△ 18.2	27.3
機械器具	19.0	△ 81.8	0.0	△ 37.8
輸送用機械器具	△ 10.0	0.0	△ 50.0	△ 25.0
その他	△ 70.5	62.6	△ 32.0	29.9
非製造業	△ 36.4	13.8	△ 11.2	8.8
建設業	15.9	△ 60.0	1.2	△ 5.6
卸売業	△ 62.5	56.3	△ 17.8	43.8
小売業	△ 40.0	10.0	△ 15.0	14.0
運輸業	△ 30.0	20.0	△ 39.1	△ 0.9
サービス業 その他	△ 54.1	36.8	△ 6.3	△ 11.7
合計	△ 48.9	29.0	△ 15.0	10.3

5. 在庫高判断 BSI

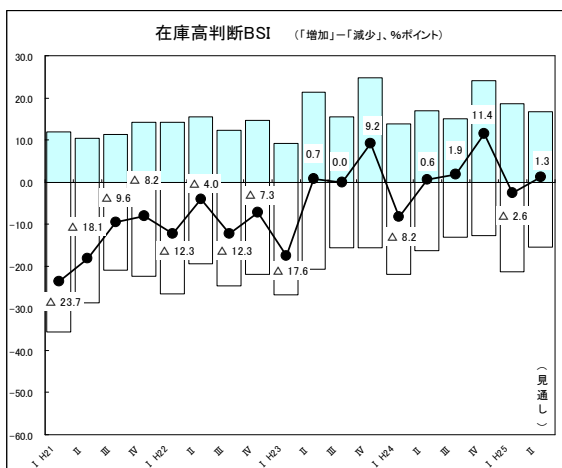
4期ぶりに低下も、来期は上昇の見通し。

＜今期実績(平成 25 年 1～3 月期)＞

今期の在庫高 BSI は、製造業△2.7、非製造業△2.5、全産業で△2.6 となり、前期実績の 11.4 を 14.0 ポイント下回った。前年同期実績は 5.6 ポイント上回る水準である。

＜来期見通し(平成 25 年 4～6 月期)＞

来期の在庫高見通し BSI は、製造業が△6.7、非製造業は 8.8、全産業では 1.3 となり、今期実績を 3.9 ポイント上回る見通しである。



業種	各期の前期比		各期の前年同期比	
	今期	来期	今期	来期
製造業	△ 10.9	△ 4.0	3.8	△ 7.9
食料品	△ 16.7	9.1	△ 26.7	2.4
繊維製品	67.1	10.0	24.3	△ 13.3
木材・木製品	△ 160.0	160.0	△ 60.0	80.0
化学工業・石油製品	0.0	△ 57.2	14.3	△ 28.6
金属製品	△ 19.1	9.1	△ 9.1	9.1
機械器具	△ 9.1	△ 27.3	18.2	△ 19.7
輸送用機械器具	0.0	△ 25.0	0.0	△ 25.0
その他	△ 0.8	△ 37.5	36.0	△ 30.6
非製造業	△ 17.0	11.3	7.3	8.8
建設業	△ 9.8	△ 13.3	4.2	0.0
卸売業	△ 43.8	37.5	3.3	31.3
小売業	△ 25.0	5.0	14.0	△ 9.5
運輸業	0.0	0.0	0.0	0.0
サービス業 その他	0.3	21.1	4.7	21.4
合計	△ 14.0	3.9	5.6	0.7

6. 資金繰り判断 BSI

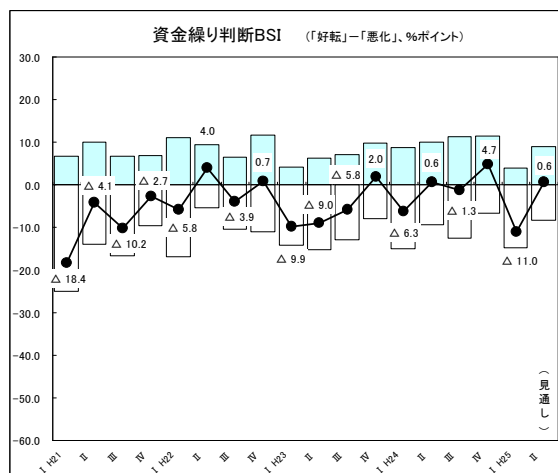
2期ぶりに低下も、来期は上昇の見通し。

＜今期実績(平成 25 年 1～3 月期)＞

今期の資金繰り BSI は、製造業が△10.7、非製造業が△11.3、全産業では△11.0 となり、前期実績の 4.7 を 15.7 ポイント、前年同期実績を 4.7 ポイントそれぞれ下回った。

＜来期見通し(平成 25 年 4～6 月期)＞

来期の資金繰り見通し BSI は、製造業が△1.3、非製造業が 2.5、全産業では 0.6 となり、今期実績を 11.6 ポイント上回る見通しである。



業種	各期の前期比		各期の前年同期比	
	今期	来期	今期	来期
製造業	△ 18.9	9.4	△ 10.7	△ 3.8
食料品	△ 44.0	18.2	△ 27.3	△ 15.8
繊維製品	△ 38.6	10.0	△ 52.9	△ 11.1
木材・木製品	△ 80.0	60.0	0.0	60.0
化学工業・石油製品	14.3	0.0	0.0	△ 14.3
金属製品	△ 28.2	18.2	△ 27.3	9.1
機械器具	0.0	0.0	△ 18.2	△ 16.7
輸送用機械器具	0.0	△ 25.0	25.0	△ 25.0
その他	0.0	0.0	17.6	0.0
非製造業	△ 12.6	13.8	0.9	3.8
建設業	14.4	6.6	6.7	△ 2.1
卸売業	△ 18.8	6.3	△ 16.8	6.3
小売業	△ 15.0	15.0	△ 1.0	△ 5.0
運輸業	11.1	△ 10.0	18.2	8.2
サービス業 その他	△ 37.4	36.8	3.7	10.5
合計	△ 15.7	11.6	△ 4.7	0.0

7. 銀行借入判断 BSI

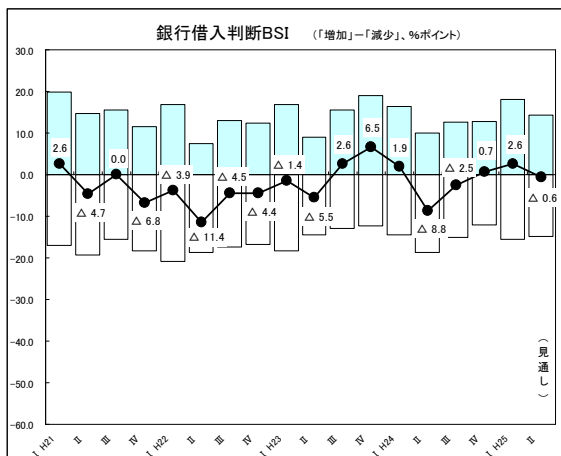
3 期連続上昇も、来期は低下の見通し。

< 今期実績 (平成 25 年 1~3 月期) >

今期の銀行借入 BSI は、製造業が 4.0、非製造業が 1.3、全産業では 2.6 となり、前期実績を 1.9 ポイント、前年同期実績を 0.7 ポイントそれぞれ上回った。

< 来期見通し (平成 25 年 4~6 月期) >

来期の銀行借入の見通し BSI は、製造業が 12.0、非製造業が $\Delta 12.5$ 、全産業では $\Delta 0.6$ となり、今期実績を 3.2 ポイント下回る見通しである。



業種	各期の前期比		各期の前年同期比	
	今期	来期	今期	来期
製造業	8.1	8.0	$\Delta 1.2$	14.5
食料品	$\Delta 33.3$	18.2	20.0	11.5
繊維製品	14.3	30.0	0.0	52.2
木材・木製品	80.0	$\Delta 20.0$	$\Delta 20.0$	$\Delta 20.0$
化学工業・石油製品	0.0	14.3	14.3	28.6
金属製品	19.1	0.0	0.0	27.3
機械器具	$\Delta 0.8$	9.1	0.0	0.0
輸送用機械器具	15.0	25.0	$\Delta 25.0$	25.0
その他	12.5	$\Delta 6.2$	$\Delta 16.9$	0.7
非製造業	$\Delta 4.0$	$\Delta 13.8$	2.5	2.7
建設業	$\Delta 24.1$	$\Delta 26.7$	$\Delta 11.5$	$\Delta 4.6$
卸売業	6.2	0.0	14.8	6.2
小売業	$\Delta 15.0$	$\Delta 25.0$	$\Delta 4.5$	$\Delta 1.0$
運輸業	$\Delta 10.0$	10.0	$\Delta 10.0$	$\Delta 18.2$
サービス業 その他	16.4	$\Delta 15.8$	10.3	22.8
合計	1.9	$\Delta 3.2$	0.7	8.2

8. 設備投資判断 BSI

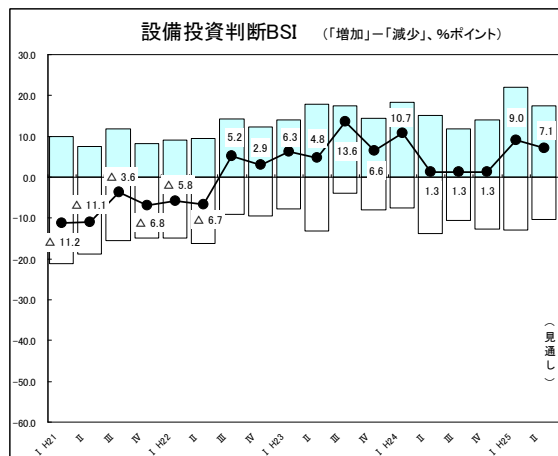
4 期ぶりに上昇も、来期は低下の見通し。

< 今期実績 (平成 25 年 1~3 月期) >

今期の設備投資 BSI は、製造業が 2.7、非製造業が 15.0、全産業では 9.0 となり、前期実績を 7.7 ポイント上回ったが、前年同期実績は 1.7 ポイント下回った。

< 来期見通し (平成 25 年 4~6 月期) >

来期の設備投資の見通し BSI は、製造業が 4.0、非製造業が 10.0、全産業では 7.1 となり、今期実績を 1.9 ポイント下回る見通しである。



業種	各期の前期比		各期の前年同期比	
	今期	来期	今期	来期
製造業	$\Delta 4.1$	1.3	$\Delta 11.6$	2.8
食料品	$\Delta 9.9$	18.2	$\Delta 11.5$	6.7
繊維製品	14.3	20.0	0.0	31.1
木材・木製品	$\Delta 20.0$	40.0	$\Delta 60.0$	$\Delta 20.0$
化学工業・石油製品	$\Delta 14.3$	28.6	$\Delta 42.9$	71.5
金属製品	7.3	$\Delta 45.5$	0.0	0.0
機械器具	$\Delta 7.6$	$\Delta 18.2$	$\Delta 9.1$	$\Delta 25.8$
輸送用機械器具	5.0	$\Delta 25.0$	0.0	$\Delta 25.0$
その他	$\Delta 7.0$	6.2	$\Delta 5.5$	$\Delta 9.7$
非製造業	18.9	$\Delta 5.0$	7.7	8.7
建設業	7.7	6.7	9.1	14.4
卸売業	18.8	$\Delta 25.0$	26.0	18.8
小売業	10.0	15.0	$\Delta 4.3$	10.7
運輸業	31.1	$\Delta 10.0$	1.8	0.9
サービス業 その他	32.5	$\Delta 15.8$	10.8	0.0
合計	7.7	$\Delta 1.9$	$\Delta 1.7$	5.8

【設備投資目的】

1 位『維持更新』53.8%、2 位『合理化・省力・省エネ・技術開発』16.1%、3 位『能力増強』15.1%、4 位『新製品・新規事業』11.8%。

9. 雇用状況判断 BSI

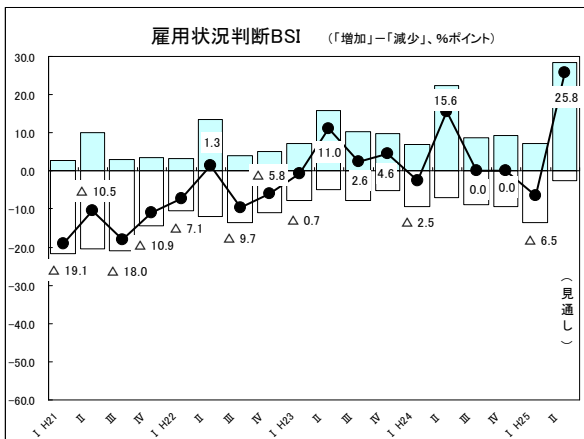
2 期ぶりに低下も、来期は上昇の見通し。

< 今期実績 (平成 25 年 1~3 月期) >

今期の雇用状況 BSI は、製造業が△4.0、非製造業が△8.8、全産業では△6.5 となり、前期実績を 6.5 ポイント、前年同期実績を 4.0 ポイントそれぞれ下回った。

< 来期見通し (平成 25 年 4~6 月期) >

来期の雇用状況見通し BSI は、製造業が 33.3、非製造業が 18.8、全産業では 25.8 となり、今期実績を 32.3 ポイント上回る見通しである。



業種	各期の前期比		各期の前年同期比	
	今期	来期	今期	来期
製造業	△ 10.8	37.3	3.8	14.8
食料品	△ 70.5	63.7	△ 18.8	△ 8.5
繊維製品	5.7	10.0	48.6	△ 3.3
木材・木製品	0.0	60.0	△ 20.0	60.0
化学工業・石油製品	0.0	28.6	0.0	△ 14.3
金属製品	6.4	0.0	45.5	18.2
機械器具	0.8	27.3	18.2	28.1
輸送用機械器具	△ 5.0	50.0	0.0	0.0
その他	△ 12.1	62.6	△ 36.4	32.7
非製造業	△ 2.2	27.6	△ 11.2	6.1
建設業	△ 6.7	40.0	△ 6.7	25.6
卸売業	12.5	12.5	△ 15.8	△ 6.3
小売業	△ 15.0	30.0	△ 14.5	10.7
運輸業	1.1	0.0	△ 10.0	△ 10.0
サービス業 その他	1.1	42.2	△ 6.1	4.4
合計	△ 6.5	32.3	△ 4.0	10.2

10. 採算判断 BSI

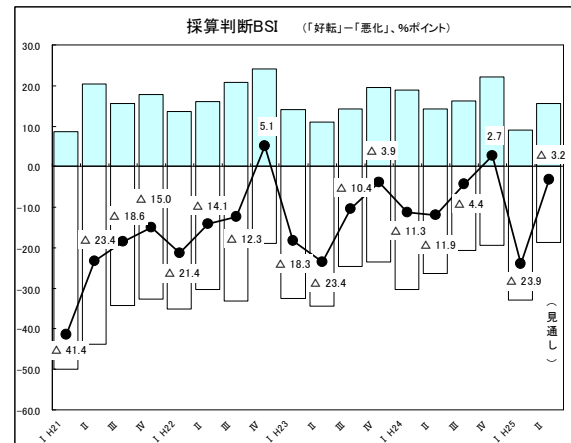
3 期ぶりに低下も、来期は上昇の見通し。

< 今期実績 (平成 25 年 1~3 月期) >

今期の採算 BSI は製造業が△32.0、非製造業が△16.3、全産業では△23.9 となり、前期実績を 26.6 ポイント、前年同期実績を 12.6 ポイントそれぞれ下回った。

< 来期見通し (平成 25 年 4~6 月期) >

来期の採算見通し BSI は、製造業が△2.7、非製造業が△3.8、全産業では△3.2 となり、今期実績を 20.7 ポイント上回る見通しである。



業種	各期の前期比		各期の前年同期比	
	今期	来期	今期	来期
製造業	△ 30.6	29.3	△ 20.3	12.1
食料品	△ 90.1	109.1	△ 55.1	40.6
繊維製品	△ 44.3	10.0	△ 44.3	△ 20.0
木材・木製品	△ 100.0	100.0	0.0	60.0
化学工業・石油製品	△ 14.3	0.0	0.0	△ 14.3
金属製品	△ 28.2	18.2	△ 36.4	18.2
機械器具	8.3	0.0	△ 18.2	△ 8.3
輸送用機械器具	△ 10.0	0.0	△ 50.0	△ 25.0
その他	△ 5.8	12.5	11.0	27.8
非製造業	△ 22.9	12.5	△ 5.3	5.1
建設業	△ 6.7	0.0	△ 6.7	8.7
卸売業	△ 25.1	12.6	△ 16.8	0.0
小売業	10.0	△ 20.0	19.0	13.3
運輸業	△ 17.8	10.0	△ 21.8	△ 11.8
サービス業 その他	△ 70.1	57.9	△ 11.8	4.4
合計	△ 26.6	20.7	△ 12.6	8.7

(集計結果)

項目別BSIの全集計結果

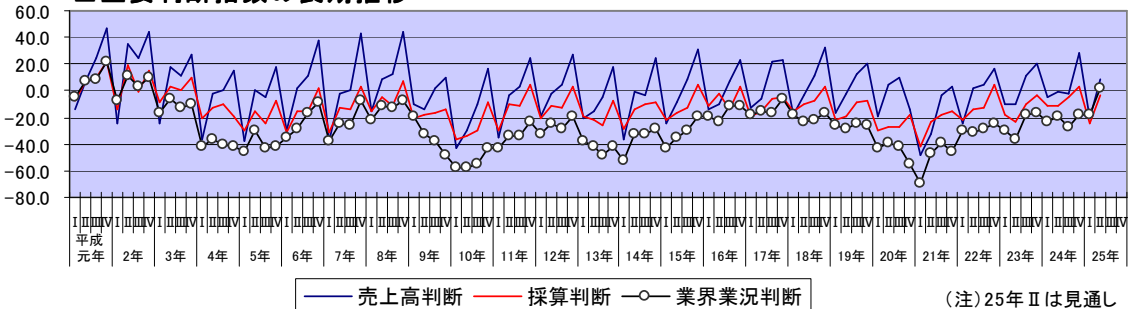
■今期(平成25年1~3月期) 企業経営動向実績(BSI)

業種/項目	受注高	生産高	売上高	在庫高	資金繰り	銀行借入	設備投資	雇用	採算	業界業況
製造業	△ 25.3	△ 29.3	△ 33.3	△ 2.7	△ 10.7	4.0	2.7	△ 4.0	△ 32.0	△ 25.3
1. 食料品	△ 63.6	△ 63.6	△ 90.9	0.0	△ 27.3	0.0	△ 18.2	△ 45.5	△ 81.8	△ 27.3
2. 繊維製品	20.0	△ 20.0	△ 30.0	10.0	△ 10.0	0.0	0.0	20.0	△ 30.0	△ 40.0
3. 木材・木製品	△ 80.0	△ 80.0	△ 100.0	△ 100.0	△ 40.0	40.0	△ 40.0	△ 20.0	△ 80.0	△ 60.0
4. 化学工業・石油製品	△ 28.6	△ 28.6	△ 28.6	28.6	0.0	0.0	0.0	0.0	△ 28.6	△ 28.6
5. 金属製品	0.0	9.1	9.1	△ 9.1	△ 18.2	9.1	27.3	36.4	△ 18.2	18.2
6. 機械器具	0.0	△ 9.1	27.3	△ 9.1	0.0	△ 9.1	9.1	9.1	0.0	0.0
7. 輸送用機械器具	△ 50.0	△ 25.0	△ 50.0	0.0	0.0	△ 25.0	25.0	△ 25.0	△ 50.0	△ 50.0
8. その他	△ 37.5	△ 37.5	△ 43.8	12.5	0.0	12.5	6.3	△ 18.8	△ 12.5	△ 43.8
うち 紙・紙製品	△ 25.0	△ 50.0	△ 50.0	50.0	△ 25.0	0.0	0.0	0.0	△ 25.0	△ 25.0
うち 窯業・土石製品	△ 100.0	△ 50.0	△ 100.0	50.0	△ 50.0	50.0	0.0	0.0	△ 100.0	△ 100.0
非製造業	-	-	△ 7.5	△ 2.5	△ 11.3	1.3	15.0	△ 8.8	△ 16.3	△ 11.3
9. 建設業	-	-	46.7	13.3	6.7	6.7	0.0	△ 6.7	△ 6.7	26.7
[卸・小売業計]	-	-	△ 13.9	△ 8.3	△ 13.9	0.0	19.4	△ 2.8	△ 2.8	△ 13.9
10. 卸売業	-	-	△ 12.5	△ 12.5	△ 6.3	△ 6.3	31.3	0.0	△ 6.3	0.0
11. 小売業	-	-	△ 15.0	△ 5.0	△ 20.0	5.0	10.0	△ 5.0	0.0	△ 25.0
12. 運輸業	-	-	△ 30.0	0.0	0.0	△ 10.0	20.0	△ 10.0	△ 40.0	△ 20.0
13. サービス業 その他	-	-	△ 26.3	△ 5.3	△ 26.3	5.3	15.8	△ 21.1	△ 36.8	△ 31.6
合計	△ 25.3	△ 29.3	△ 20.0	△ 2.6	△ 11.0	2.6	9.0	△ 6.5	△ 23.9	△ 18.1

■来期(平成25年4~6月期) 企業経営動向見通し(BSI)

業種/項目	受注高	生産高	売上高	在庫高	資金繰り	銀行借入	設備投資	雇用	採算	業界業況
製造業	14.7	12.0	12.0	△ 6.7	△ 1.3	12.0	4.0	33.3	△ 2.7	△ 2.7
1. 食料品	63.6	54.5	72.7	9.1	△ 9.1	18.2	0.0	18.2	27.3	36.4
2. 繊維製品	30.0	30.0	10.0	20.0	0.0	30.0	20.0	30.0	△ 20.0	△ 30.0
3. 木材・木製品	80.0	80.0	80.0	60.0	20.0	20.0	0.0	40.0	20.0	40.0
4. 化学工業・石油製品	14.3	14.3	14.3	△ 28.6	0.0	14.3	28.6	28.6	△ 28.6	14.3
5. 金属製品	△ 9.1	△ 9.1	0.0	0.0	0.0	9.1	△ 18.2	36.4	0.0	0.0
6. 機械器具	△ 27.3	△ 45.5	△ 54.5	△ 36.4	0.0	0.0	△ 9.1	36.4	0.0	0.0
7. 輸送用機械器具	△ 50.0	△ 25.0	△ 50.0	△ 25.0	△ 25.0	0.0	0.0	25.0	△ 50.0	△ 50.0
8. その他	12.5	12.5	18.8	△ 25.0	0.0	6.3	12.5	43.8	0.0	△ 25.0
うち 紙・紙製品	50.0	50.0	50.0	0.0	△ 25.0	50.0	50.0	50.0	△ 50.0	△ 25.0
うち 窯業・土石製品	100.0	50.0	100.0	△ 50.0	0.0	0.0	0.0	50.0	50.0	50.0
非製造業	-	-	6.3	8.8	2.5	△ 12.5	10.0	18.8	△ 3.8	5.0
9. 建設業	-	-	△ 13.3	0.0	13.3	△ 20.0	6.7	33.3	△ 6.7	33.3
[卸・小売業計]	-	-	16.7	11.1	△ 2.8	△ 13.9	16.7	19.4	△ 8.3	△ 2.8
10. 卸売業	-	-	43.8	25.0	0.0	△ 6.3	6.3	12.5	6.3	0.0
11. 小売業	-	-	△ 5.0	0.0	△ 5.0	△ 20.0	25.0	25.0	△ 20.0	△ 5.0
12. 運輸業	-	-	△ 10.0	0.0	△ 10.0	0.0	10.0	△ 10.0	△ 30.0	△ 10.0
13. サービス業 その他	-	-	10.5	15.8	10.5	△ 10.5	0.0	21.1	21.1	5.3
合計	14.7	12.0	9.0	1.3	0.6	△ 0.6	7.1	25.8	△ 3.2	1.3

■主要判断指数の長期推移



Ⅱ. 経営上の問題点

1位は「原材料（仕入）高」（18.9%）、2位は「過当競争」（18.6%）、3位は「販売（受注）不振」（18.3%）、4位は「製品（販売）安」（14.5%）、5位は「設備老朽化」（10.1%）で、上位5項目で全体

の8割（80.4%）を占めている。

円安の進行を背景とする原材料高の影響で「原材料（仕入）高」を経営上の問題点としてあげる企業の割合が増加、前期に比べ5.7ポイント上昇した。

「経営上の問題点」の推移

順位	平成24年/4～6月期		平成24年/7～9月期		平成24年/10～12月期		平成25年/1～3月期	
	項目	構成比	項目	構成比	項目	構成比	項目	構成比
1	過当競争	24.1%	過当競争	21.8%	過当競争	21.9%	原材料（仕入）高	18.9%
2	販売（受注）不振	17.8%	販売（受注）不振	18.7%	販売（受注）不振	19.8%	過当競争	18.6%
3	製品（販売）安	14.9%	製品（販売）安	14.3%	製品（販売）安	13.5%	販売（受注）不振	18.3%
4	原材料（仕入）高	13.0%	原材料（仕入）高	12.8%	原材料（仕入）高	13.2%	製品（販売）安	14.5%
5	設備老朽化	10.5%	設備老朽化	11.5%	設備老朽化	11.8%	設備老朽化	10.1%
6	求人難	5.7%	求人難	5.9%	求人難	6.6%	求人難	5.0%
7	その他	4.4%	その他	3.7%	その他	2.4%	金利負担増	2.5%
8	設備不足	2.9%	賃金上昇	2.5%	金利負担増	2.1%	その他	2.5%
9	賃金上昇	2.2%	金利負担増	2.2%	賃金上昇	2.1%	賃金上昇	2.5%
10	回収条件の悪化	1.6%	借入れ難	1.9%	設備不足	1.7%	借入れ難	1.9%
11	借入れ難	1.3%	設備過剰	1.6%	借入れ難	1.4%	環境対応	1.6%
12	金利負担増	1.0%	設備不足	1.2%	設備過剰	1.4%	設備過剰	1.3%
13	環境対応	0.6%	回収条件の悪化	0.9%	回収条件の悪化	1.0%	設備不足	1.3%
14	設備過剰	0.0%	環境対応	0.9%	環境対応	1.0%	回収条件の悪化	0.9%

企業経営動向調査概要

- ①調査時期：平成25年3月8日～4月3日
(毎年3・6・9・12月実施)
- ②調査事項：受注高、生産高、売上高、在庫高、資金繰り、銀行借入、設備投資、雇用、採算、業界業況の各項目別B S I、売上高の増加・減少要因、設備投資目的、経営上の問題点
- ③調査方法：景況感についての調査
前期（平成24年10～12月）と比較した今期（平成25年1～3月）の実績及び今期（平成25年1～3月）と比較した来期（平成25年4～6月）の見通しを調査。
- ④調査対象：県内に本社または主工場を持つ主要企業253社
- ⑤回答率：61.3%（回答155社）

業種別回答数及び構成比

業種	回答社数	構成比
製造業	75	48.4%
食料品	11	7.1%
繊維製品	10	6.5%
木材・木製品	5	3.2%
化学工業・石油製品	7	4.5%
金属製品	11	7.1%
機械器具	11	7.1%
輸送用機械器具	4	2.6%
その他	16	10.3%
非製造業	80	51.6%
建設業	15	9.7%
卸売業	16	10.3%
小売業	20	12.9%
運輸業	10	6.5%
サービス業 その他	19	12.3%
合計	155	100.0%

（主任研究員 高木俊裕）